

これまでの歳入歳出予算からそれぞれ4千896万7千円減額し、予算総額を153億1千746万とするものです。

◎平成31年度白石市一般会計予算

予算総額は、141億3千533万2千円で、前年度と比較すると3.3%の減となります。主な内容は次のとおりです。

- 第六次白石市総合計画・第三次白石市国土利用計画策定事業 1千595万1千円
- 有害鳥獣対策事業 3千696万8千円
- 農産物・加工品等食事提供施設等整備事業 1億6千万円
- 6次産業チャレンジ法人支援事業 8千700万円
- 公園施設長寿命化対策事業 8千万円
- 中河原白石冲街路事業 3億7千180万1千円
- 特別支援学級等サポート事業 1千668万5千円
- 語学指導事業 2千232万1千円

本会議質疑より

◎消費税法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例

〔質疑〕夏には参議院選挙があり、その結果次第では、再度増税が延期される可能性もあると思うが、今議会に本条例を上程した理由を伺う。

〔答弁〕地方自治法では、議決を要すべき案件が予算を伴うものである場合には、予算上の措置が的確に講じられるまでの間は、これを議会に提出してはならないと規定されている。平成31年度予算案については、平成31年10月の消費税及び地方消費税税率の改定を加味したものとなっていることから、今議会を捉えて本条例を上程したものである。

◎白石市駐車場条例の一部を改正する条例

〔質疑〕白石駅前自転車駐車場及び東口自転車駐車場の料金を無料にする理由を伺う。

〔答弁〕現在、白石駅前自転車駐車場及び白石駅東口自転車駐車場の収支状況を見ると、収入以上に維持管理経費がかかっている状況にある。

さらに、利用者の減少により収入も減少していることから、無料化して料金徴収業務の経費の支出を削減し、J・R利用者の利便性の向上を図ろうとするものである。

◎平成31年度白石市一般会計予算

〔質疑〕平成31年度の予算編成に当たつての市長の思いと、今後の財政運営についての考えを伺う。

〔答弁〕非常に厳しい財政状況の中で、持続可能な白石市であるための行財政運営をしていくことが大きな課題であり、目の先のことだけではなく、20年、30年後を見据えたビジョンをしっかりと打ち出しながら、運営していかなくてはならないと考えている。

平成31年度当初予算は、繰出金、交付金事業、整備事業等

第19号	平成30年度白石市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
第20号	平成30年度白石市下水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決
第21号	平成31年度白石市一般会計予算	原案可決
第22号	平成31年度白石市国民健康保険特別会計予算	原案可決
第23号	平成31年度白石市介護保険特別会計予算	原案可決
第24号	平成31年度白石市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
第25号	平成31年度白石市水道事業会計予算	原案可決
第26号	平成31年度白石市下水道事業会計予算	原案可決
第27号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第28号	平成30年度白石市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
第29号	平成31年度白石市一般会計補正予算(第1号)	原案可決
第1号	中小業者の自家労賃を必要経費として認めることを求める意見書	原案可決

に係る経費などの減少により前年度比3.3%の減で、4年連続マイナスの予算編成となった。これからも国の交付金などを活用し「市民の笑顔あふれる白石」の実現に全力で取り組んでいく所存である。

〔質疑〕平成31年度白石市外二町組合の繰出金が、前年度に比べ約4億円の減となっているが、市長の所見を伺う。
〔答弁〕白石市外二町組合で経営する公立刈田総合病院は、地域住民の健康を守る大切な医療機関であり、これまでも本市は多額な財政負担を行い支えてきたが、その財源は潤沢な基金があればこそその財政支援であった。
しかし、現在、本市も非常に厳しい財政状況であり、病院としても「企業体として、さらなる企業努力、経営努力は必要」と考えることから、ぜひとも経営改革について力強く進んで